



31st

藤枝南ロータリークラブ 会報

例会：毎週金曜日
会場：小杉苑 藤枝市青木2-35-30
TEL：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝4-7-16
TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2021-22年度
会長：竹田敏和 幹事：望月 誠
副会長：樽井 勉 副幹事：鈴木寿幸

例会 第1454回 通常例会/小杉苑
ソング：我等の生業、花 ソングリーダー：佐野博己君

■ **会長挨拶** 竹田敏和君



先週は、藤枝ロータリークラブの 50 周年式典に例会として参加させていただきました。多くのメンバーに参加していただきましてありがとうございます。コロナ禍の中、多くの記念事業をやられていて感心しました。江崎会長から皆さんによろしくとのことでした。

翌日の土曜日には、第4グループの会長、幹事会が掛川グランドホテルで開催され、望月幹事と出席してきました。小谷ガバナー補佐の挨拶の中で、3月19日のIMが中止となったことがとても残念そうでした。掛川クラブは、準備もあるのでずっと例会を続けていたとのこと。最終リハーサルの直前に中止の決定をされたそうです。そして、今回の会長幹事会が最後になること、6月に予定していたガバナー補佐訪問もIMのお礼のためでしたので中止となりました。その後、各クラブからの近況報告がありました。各クラブとも通常の例会を行っているようです。掛川グリーンロータリークラブの佐々木会長から、今年度をもってクラブを解散するとの報告がありました。例会会場としている出雲殿が立て替えることとなり、ほかの良い場所も見つけられなかったことが大

きかったようです。何人かのメンバーは掛川クラブへの移籍を考えているとのことでした。最後に、IMでできなかった達磨の目入れ式を行って懇親会に移りました。次年度ガバナー補佐の榛南ロータリークラブの鈴木義弘予定者の挨拶と乾杯で始まりました。その挨拶の中で、お父様もロータリーだったそうで“ロータリーは死ぬまでロータリーだ”と教えられたことを披露され、今年になってその意味が分かってきたとのことでした。藤枝南クラブも3年後にガバナー補佐の輪番がきます。今から少しずつ準備をしていかなくてはということで、本日の例会は経験者の富澤さん、現地区出向中の松浦さんにお話をいただきます。

■ **出席報告** 村松章典君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
39/50 78%	47/50 94%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○池ヶ谷君○植田君○内山君○川口君○加藤君
○小林君○鈴木照君○早川君○渡邊芳君
中村君 古川君

(1)メイクアップ者

渡邊博文君 (藤枝)

食事準備数	食事提供数	残	累計残
43	41	2	23

パーフェクト例会数：👍👍👍👍👍👍👍👍👍👍👍👍👍
👍👍👍👍👍👍👍👍👍👍👍👍👍

欠席連絡は、前日までお願いします

■ スマイルBOX

村松章典君

- ・藤枝ロータリークラブ創立五十周年記念式典に際しご多用のところご臨席いただきありがとうございました。当日は不行き届きのところもありましたが、皆様のご厚情のお陰をもちまして無事に終えることができました。

50年という節目を新たな門出とし、会員一同心を新たに奉仕活動に邁進してまいりますので 今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

藤枝ロータリークラブ江崎晴城会長

- ・妻の誕生日プレゼント有難う 朝比奈潔君
- ・誕生日プレゼントありがとうございました。老後のニュースに耳を傾けるようになりました。 江崎直利君
- ・結婚記念日のお祝いありがとうございました 桑原茂君

スマイル累計額 621,000円

■ 会員卓話



富澤静雄君

「将来当クラブからもガバナーを出したい」と言う話の中で過去に「分区代理」(現ガバナー補佐)を務めたことのある私に例会でのガバナーを輩出と題して卓話の指名がありました。

従来、静岡・浜松・甲府・沼津の順番で選出されていたように思い大きなクラブから出るものだと考えていました。その後、数年前焼津クラブからの輩出で「当クラブからも出せるかも」との考えに成りました。近年は小さなクラブでも人材は沢山いるはず、その埋もれた人材を発掘する方法を模索し始めています。

昨年11月5日に「パスト会長会」を開催、当クラブから「ガバナーを輩出」を図り満場一致で決定しました。

選出のルール確認などいろいろな作業が有るかと思えます。ただ、万一当クラブから「選出」された暁には、2620地区と国際ロータリークラブの発展の一助に成るよう、藤枝南ロータリークラブ全員の力で応援しなくては成らないことをお願いいたします



松浦正秋君

昨年7月よりガバナーエレクト副幹事として地区へ出向しています。コロナ禍の影響でZOOMでの幹事会の開催となっています。10カ月で13回行われました。

まず、地区事務所の在り方について検討しました。これまでの2620地区の事務所はガバナー輩出クラブに置かれ、ガバナーの交代に伴い事務所の所在も移っていました。全国の各地区へのアンケート調査を行ない、事務所の所在、人員などを聞き取りました。結果、多くの地区が固定事務所を置いて運営をしていることから、静岡市に固定化した事務所を設置し、人員も固定化し運営していくことになりました。これによりクラブの規模にかかわらず、ガバナー輩出の可能性が広がりました。5年後に向けてより地区運営体制の充実が図られると考えます。

ガバナー担当より1年以上前から幹事チームは動き出す必要があります。エレクト年度の冒頭の諮問委員会に人事・予算案などの運営骨子を上程するためです。また、ガバナー補佐会議、委員長会議、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会をガバナーエレクト事務所が主催します。多くの人がかかわるイベントですので、準備に多くの労力が必要となります。

当該年度は公式訪問、地区大会の実施、国際大会の対応、戦略計画委員会・諮問委員会の運営、各委員会活動のフォローなどを行ないます。2年間

の様々な行事などの対応を地区事務所のスタッフが担ってくれるようになりますが、輩出クラブメンバーの全面的な協力が必要となります。まずは2年後のガバナー補佐担当クラブとして、地区運営に一翼を担いながら、本番に向けてギアを上げていきましょう。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
4/22(金) 第 1455 回	会員卓話	小杉苑
5/13(金) 第 1456 回	地区協議会報告	理事会
5/20(金) 第 1457 回	外部卓話	理事会
5/28(土) 第 1458 回	会員旅行	出雲



今週の一言

桑原茂君



私の推しですが、いろいろと考えましたが私の推しは『我が家の3人娘、三姉妹』にします。考えてみると

長女が誕生してから25年。

私の人生の半分近くを女房と子供たちと共に過ごしてきました。

ここまで歩んできた自分の人生中で一番の活力となったのは間違いなく彼女たちと共に過ごしてきた時間があったからだと感じます。つらい仕事を頑張れたのも彼女たちからたくさんの元気をもらったからだと思います。感謝しています。週に1日しかない私にとっての大切な日曜日を、今でこそ、ゴルフやら自分の時間に使っておりますが、30代40代はその大切な日曜日を子供たちの為に使ってきました。

今思えば本当にいい思い出です。間違いなく私の元気の源でした。

これからはそれぞれ3人が3人の人生を歩いていくと思います。

だから私はそんな子供たちのこれからの人生をいつまでも応援してあげられるそんな父親でいたいと思います。